科目番号	53020	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース （看護教育・研究者プログラム）	学年
科目名	看護管理学特論Ⅱ （　Advanced Course in Nursing Management２　）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○竹内　朋子	区分	選択	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連（%）	
【概要】 医療経済・経営の構造・現状について学び、変革が進む医療システムを理解し、組織的に看護サービスを提供するための考え方や運営を学び、良質な看護の提供を目指した人材育成のありかた、労務環境管理の視点から、組織の発展に寄与する看護管理者の行動をシミュレーションする。 【目標】 1.　看護管理学分野における国内外の研究の動向を説明できる。 2.　看護管理にまつわる今日的課題を理解し、自己の見解を考察できる。 3.　看護管理にまつわる今日的課題を解決するための方策について、エビデンスにもとづいた提案ができる。	○	1．看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2．臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
		3．臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力
		4．実践を行いながら学部学生の臨地実習指導、新人看護師等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１～３回	看護管理学分野における研究の動向（海外） 看護管理学分野における研究の動向（国内） 看護管理学分野における研究手法	竹内
第４～７回	看護管理にまつわる今日的課題①文献抄読	
第８～１１回	看護管理にまつわる今日的課題②文献抄読	
第１２～１５回	看護管理にまつわる今日的課題③文献抄読	
事前・事後学習	事前学習：参考図書等から各回の講義テーマの概要について理解しておく。 場合によっては指定の事前課題を提出する。 事後学習：講義内容を復習する。場合によっては指定のレポートを提出する。 ※単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。	
評価の方法	参加状況（30%）、課題・レポート等（70%）から総合的に評価する。 ※フィードバックは適宜行う。	
参考図書・資料等	適宜紹介する。	
備考	参加型・ゼミナール形式で展開する。 オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	